

救急、救助



実際の山岳地帯や取り壊し予定の建物を利用させていただき、普段行っている消防署以外の場所で訓練を行っています。実践的な技術を磨き、あらゆる現場での対応力の向上を目指しています。

山岳救助訓練
通年
於：町内山岳地帯

救 急

令和6年中の救急出動件数は1,765件、搬送人員は1,690人でした。1日あたり平均4.8件の出動で、町民23人に1人の割合で救急車が利用されたこととなります。

救急件数を事故種別で見ると、急病が1,187件(67.3%)で最も多く、続いて一般負傷が297件(16.8%)、交通が162件(9.2%)、その他が119件(6.7%)となりました。

救急件数は昨年に比べて大きな増減はありませんでしたが、交通が38件増加しました。

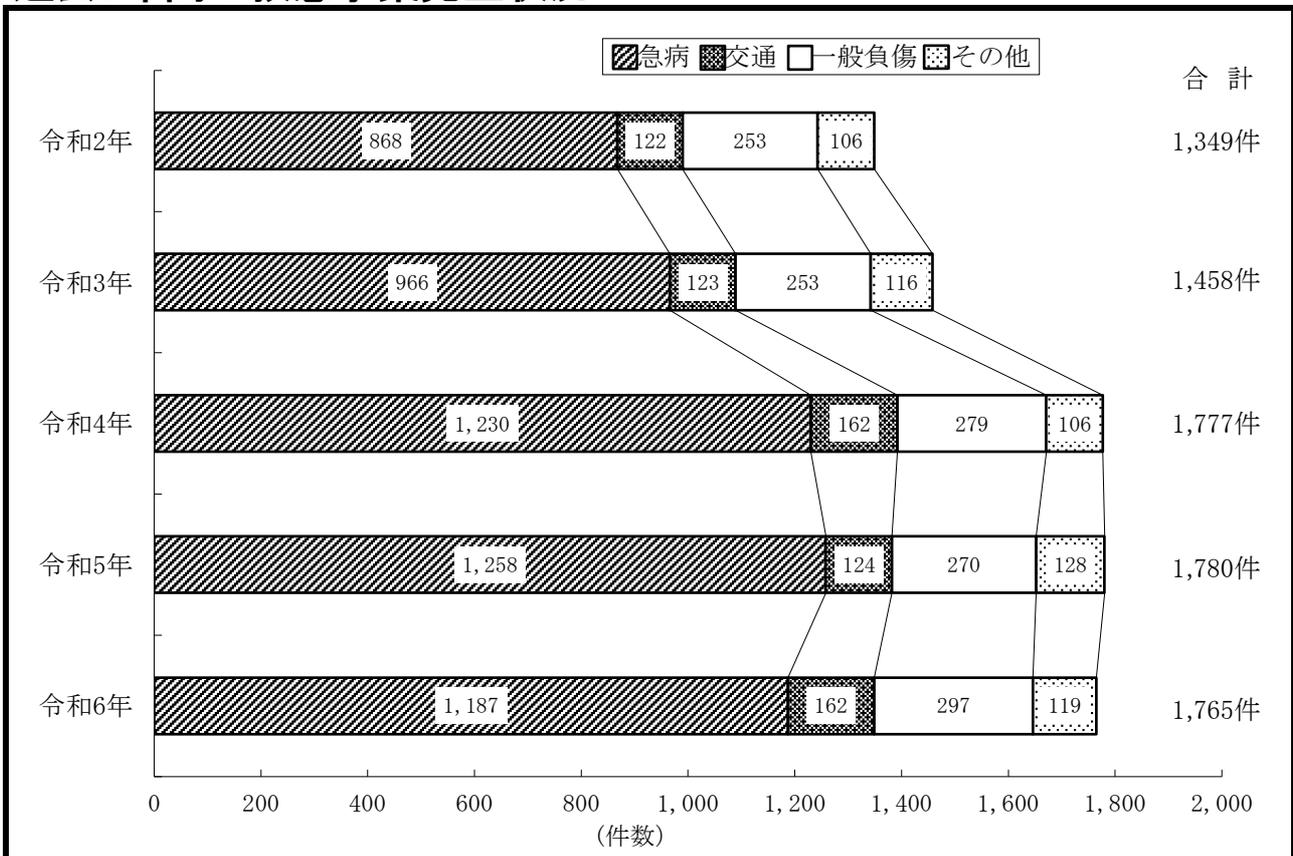
救急事案発生状況

区 別		年 別	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
全 国	救急件数		5,933,277	6,193,581	7,229,572	7,638,558	
	発生率		471	491	573	606	
三 重 県	救急件数		87,314	90,460	107,157	112,538	
	発生率		493	511	605	636	
菰 野 町	救急件数		1,349	1,458	1,777	1,780	1,765
	発生率		324	352	430	434	433

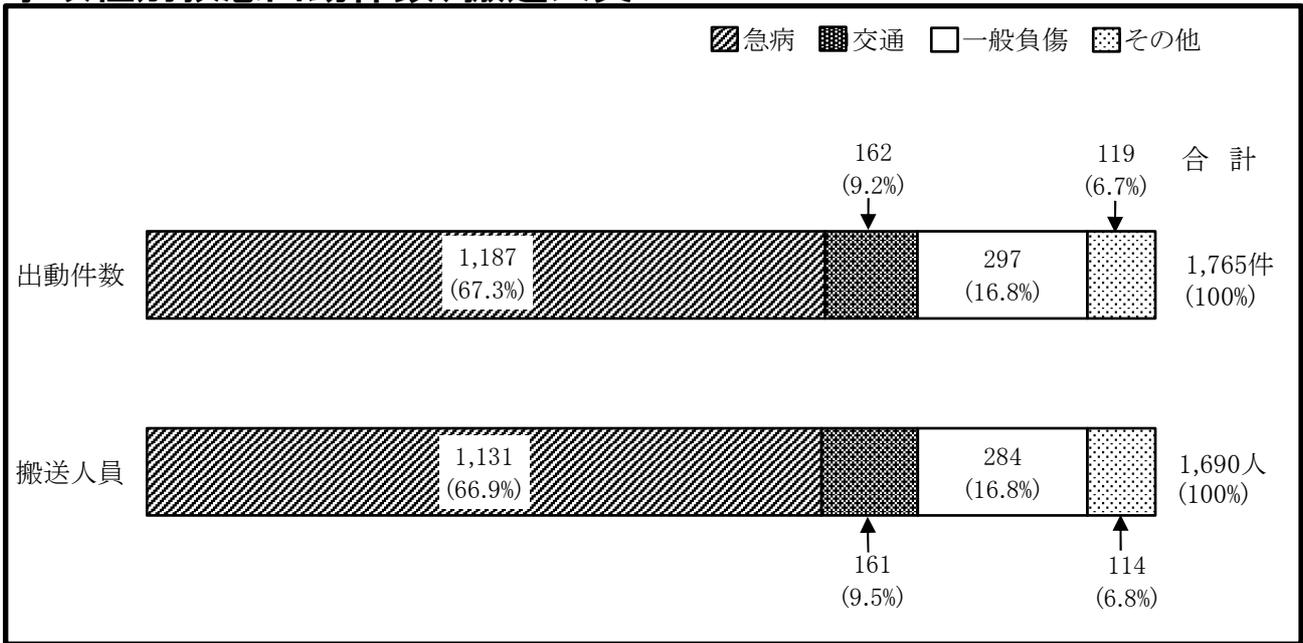
※発生率=人口1万人あたりの発生件数

菰野町人口 40,758人(令和6年12月31日現在)

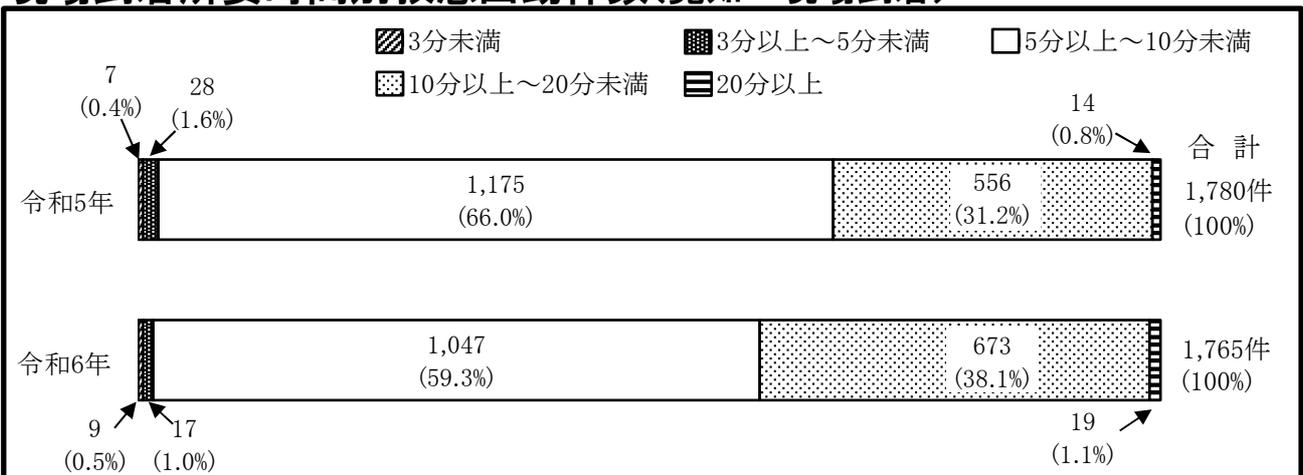
過去5年間の救急事案発生状況



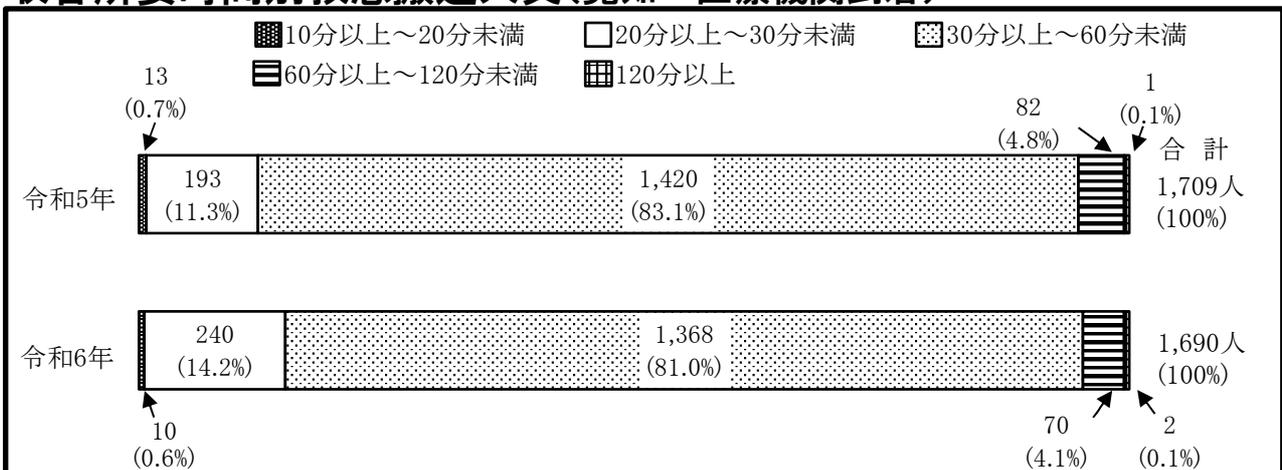
事故種別救急出動件数、搬送人員



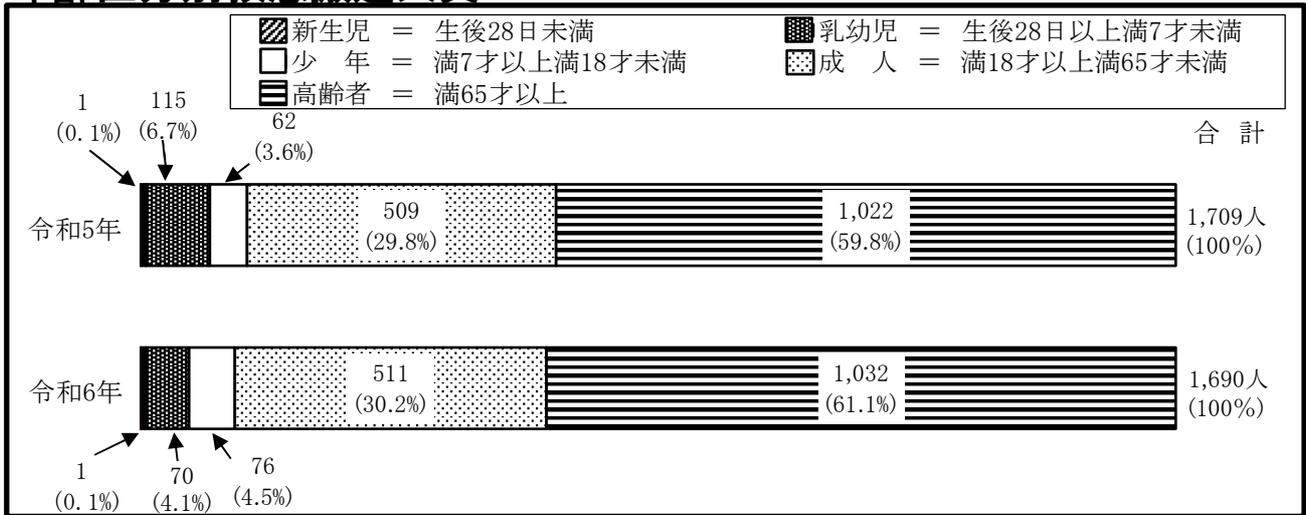
現場到着所要時間別救急出動件数(覚知～現場到着)



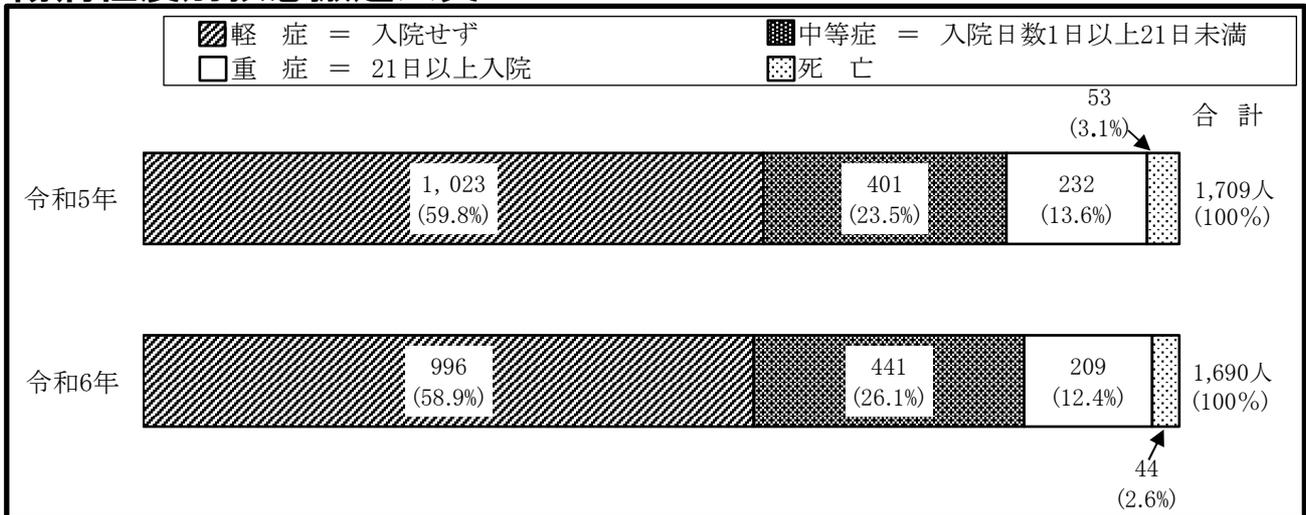
收容所要時間別救急搬送人員(覚知～医療機関到着)



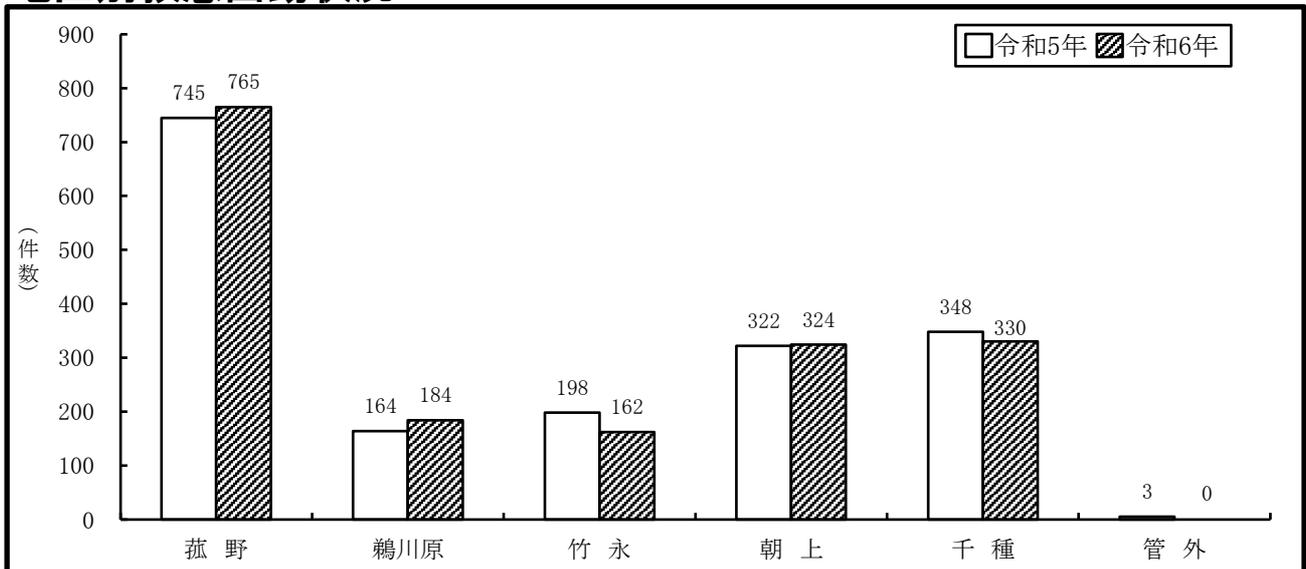
年齢区分別救急搬送人員



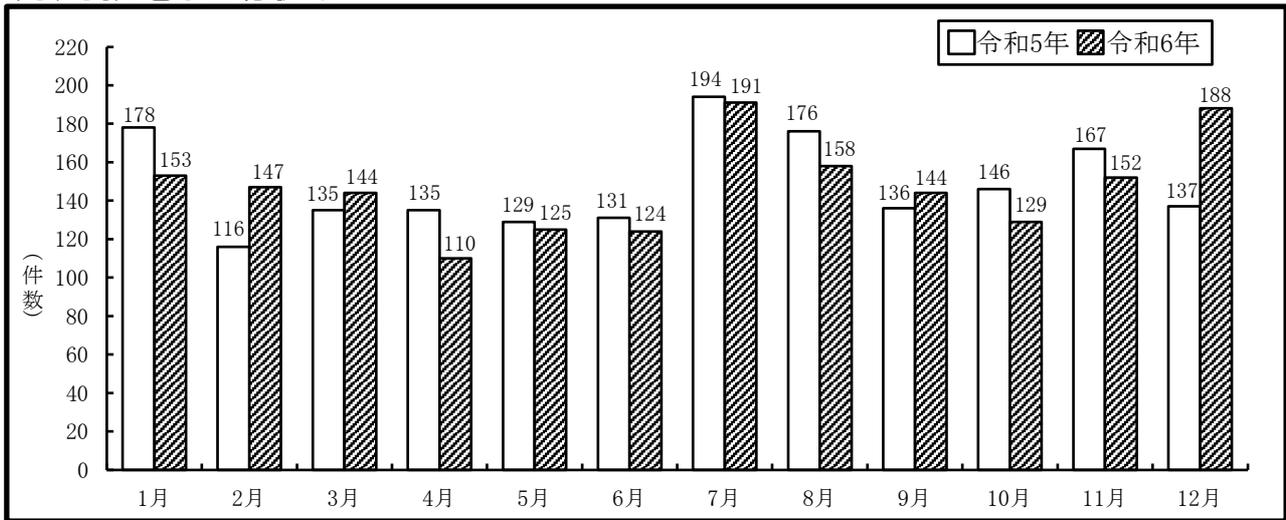
傷病程度別救急搬送人員



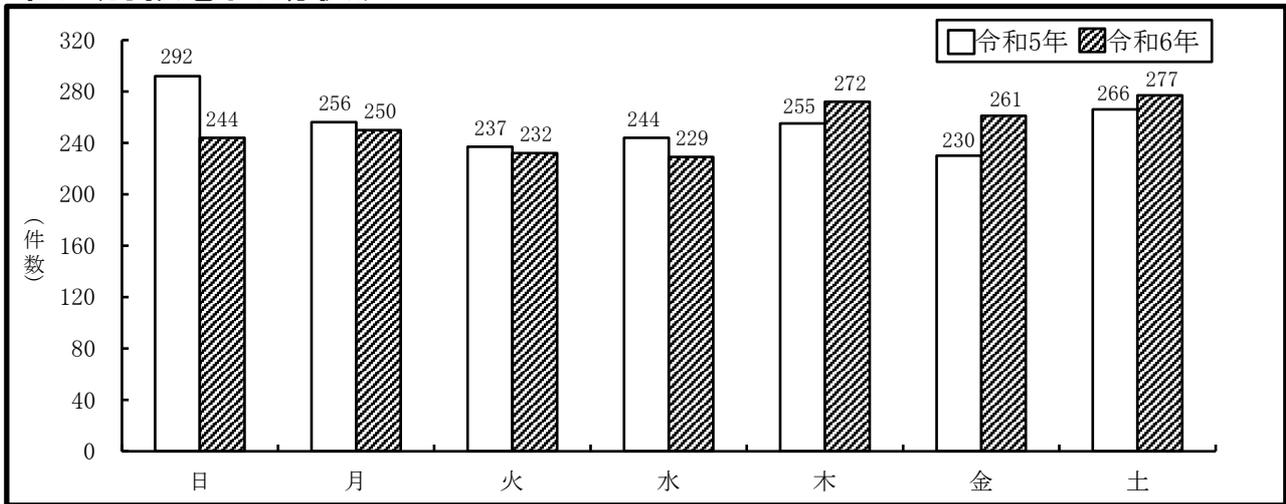
地区別救急出動状況



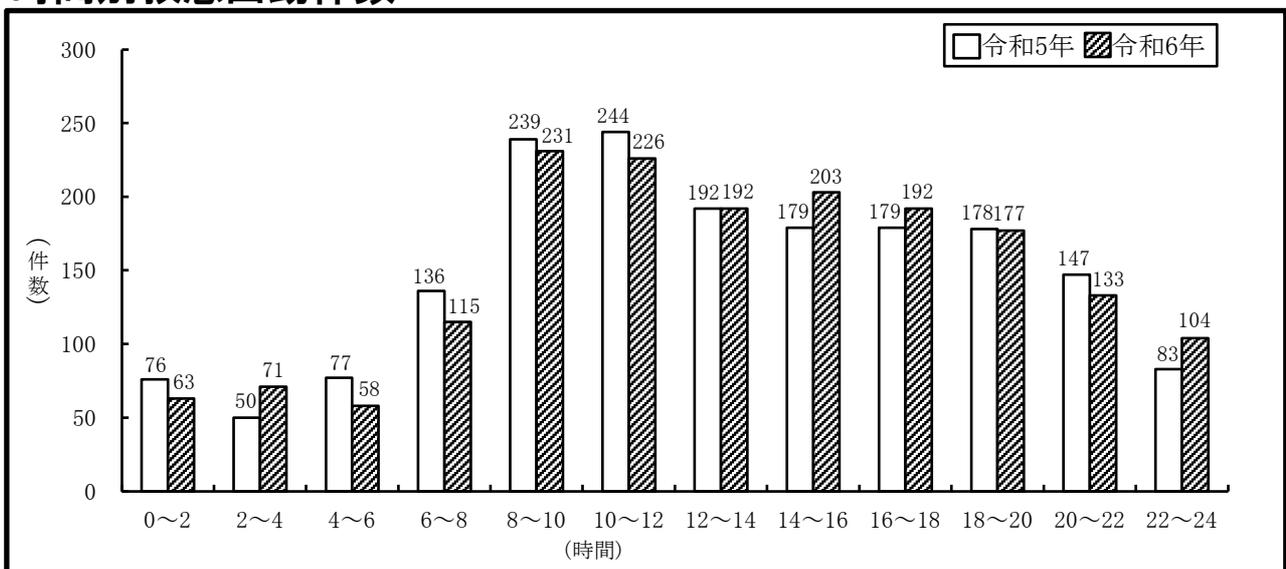
月別救急出動状況



曜日別救急出動状況



時間別救急出動件数



年齢区分別、傷病程度別救急搬送人員

年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	令和6年 合計	令和5年 合計
死亡		1	1	11	31	44	53
重症			4	41	164	209	232
中等症		9	12	85	335	441	401
軽症	1	60	59	374	502	996	1,023
その他							
合計	1	70	76	511	1,032	1,690	1,709

事故種別、年齢区分別救急搬送人員

事故種別 年齢区分	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	令和6年 合計	令和5年 合計
新生児										1		1	1
乳幼児				1			20			49		70	115
少年				20	1	7	13		1	32	2	76	62
成人			1	95	23		52	1	4	315	20	511	509
高齢者				45	4		199	2	1	734	47	1,032	1,022
合計			1	161	28	7	284	3	6	1,131	69	1,690	1,709

事故種別、傷病程度別救急搬送人員

事故種別 傷病程度	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	令和6年 合計	令和5年 合計
死亡			1	3			5		1	34		44	53
重症				9	4	1	46		2	118	29	209	232
中等症				12	6	1	51			336	35	441	401
軽症				137	18	5	182	3	3	643	5	996	1,023
その他													
合計			1	161	28	7	284	3	6	1,131	69	1,690	1,709

事故種別、時間別救急出動件数

区分	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	令和6年合計	令和5年合計
休日					25	1	3	53	1	1	242	2	328	377
休日以外の日				1	137	27	4	244	2	7	945	70	1,437	1,403
時間内	0～2				3			4		1	55		63	76
	2～4				2			11			58		71	50
	4～6				8			5			45		58	77
	6～8				11	1		22			80	1	115	136
	8～10				18	5		41		1	151	15	231	239
	10～12				19	3	4	50			136	14	226	244
	12～14				16	3	2	32		2	123	14	192	192
	14～16				21	5		37			131	9	203	179
	16～18			1	30	6	1	36	1	3	104	10	192	179
	18～20				21	5		21	1		122	7	177	178
	20～22				4			27			100	2	133	147
	22～24				9			11	1	1	82		104	83
令和6年計			1	162	28	7	297	3	8	1,187	72	1,765		
令和5年計		2		124	33	3	270	4	16	1,258	70		1,780	

事故種別、応急処置件数

事故種別	急病	交通	一般負傷	その他	合計
止血	11	26	79	12	128
固定	29	108	102	17	256
人工呼吸	2	1	2		5
心肺蘇生	32	3	6	2	43
酸素吸入	265	12	12	25	314
気道確保	48	3	8	2	61
気道確保（特定行為）	7	1			8
保温	131	15	28	11	185
被覆	11	33	89	11	144
除細動	4				4
静脈路確保	38	3	2	1	44
薬剤投与	23	1	2	1	27
ブドウ糖投与	1				1
その他	4,277	558	966	399	6,200
合計	4,879	764	1,296	481	7,420

※人工呼吸は単独で行った場合のみ計上

※その他は血圧、血中酸素飽和度の測定、聴診器による呼吸音聴取等を計上

事故種別、医療機関別救急搬送人員

告示別等	事故種別		急病		交通		一般負傷		その他		令和6年合計		令和5年合計	
	開設別		うち 管外											
救急告示医療機関	国立												3	3
	公立		667	667	85	85	146	146	78	78	976	976	1,075	1,075
	公的		388	103	68	29	132	30	32	13	620	175	554	186
	私的	病院	66	66	7	7	6	6	2	2	81	81	67	67
		診療所												
	計		1,121	836	160	121	284	182	112	93	1,677	1,232	1,699	1,331
その他の医療機関	国立													
	公立													
	公的												1	1
	私的	病院	6	6					2	2	8	8	7	7
		診療所	4	3	1						5	3	2	1
	計		10	9	1				2	2	13	11	10	9
計	国立												3	3
	公立		667	667	85	85	146	146	78	78	976	976	1,075	1,075
	公的		388	103	68	29	132	30	32	13	620	175	555	187
	私的	病院	72	72	7	7	6	6	4	4	89	89	74	74
		診療所	4	3	1						5	3	2	1
	計		1,131	845	161	121	284	182	114	95	1,690	1,243	1,709	1,340
その他の場所	接骨院等													
	その他													
	計													
令和6年計			1,131	845	161	121	284	182	114	95	1,690	1,243		
令和5年計			1,200	950	131	97	258	188	120	105			1,709	1,340

救 助

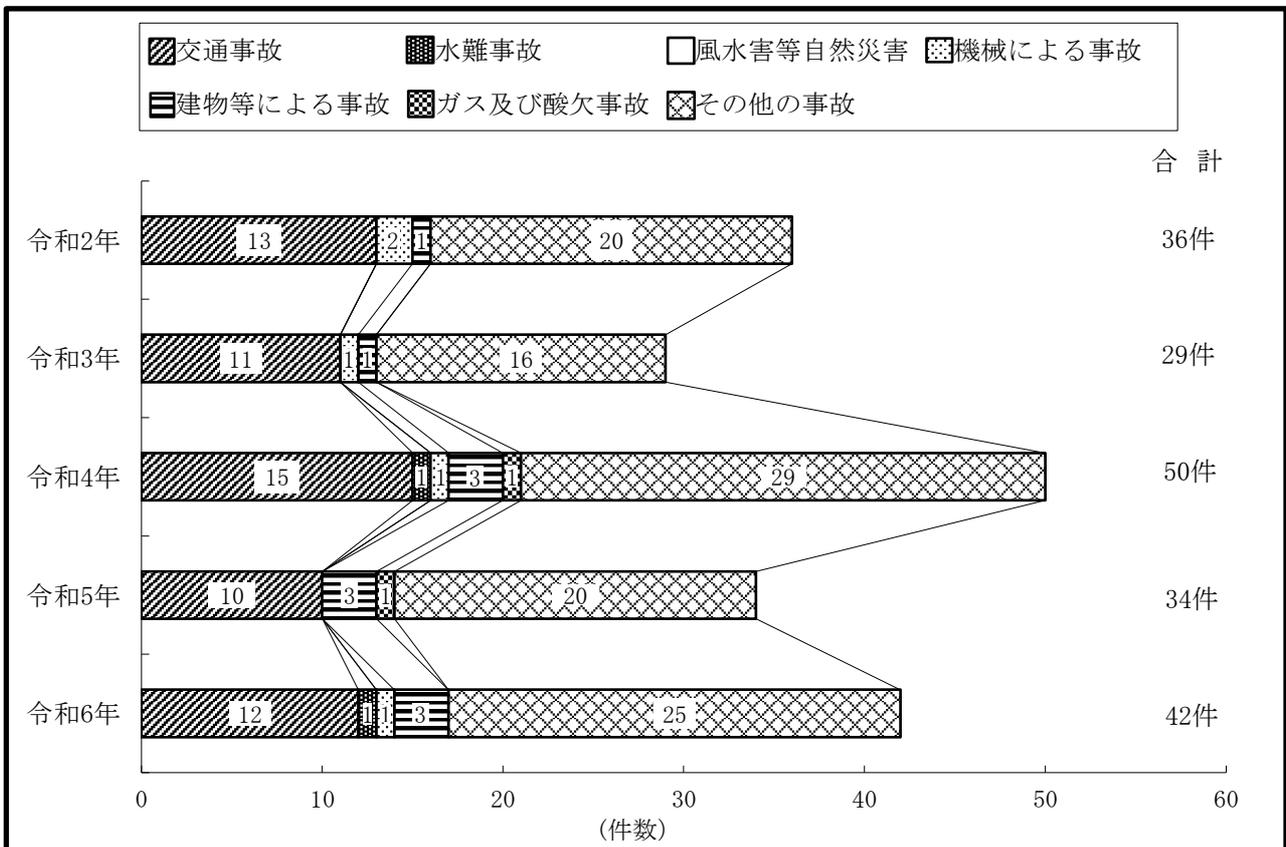
令和6年中の救助出動件数は42件、救助人員は28人でした。

救助件数を事故種別で見ると、その他の事故25件(うち山岳救助20件)が最も多く、交通事故が12件、建物等による事故が3件、水難事故が1件、機械による事故が1件となりました。

救助事案発生状況

年 別		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
区 別						
全 国	救助出動件数	93,989	99,395	108,515	115,572	
	救助活動件数	59,977	63,198	68,123	71,707	
	救助人員	57,952	59,861	62,679	66,815	
三 重 県	救助出動件数	878	930	983	1,030	
	救助活動件数	575	637	663	679	
	救助人員	633	702	721	725	
菰 野 町	救助出動件数	36	29	50	34	42
	救助活動件数	25	23	32	24	27
	救助人員	26	31	33	47	28

過去5年間の救助事案発生状況



事故種別、救助出動件数、救助人員

種別 区分	火 災		交 通 事 故	水 事 難 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	令 和 6 年 合 計	令 和 5 年 合 計
	建 物	他										
出 動 件 数			12	1		1	3			25	42	34
救 助 人 員			5	1		1	2			19	28	47

事故種別、救助出動人員

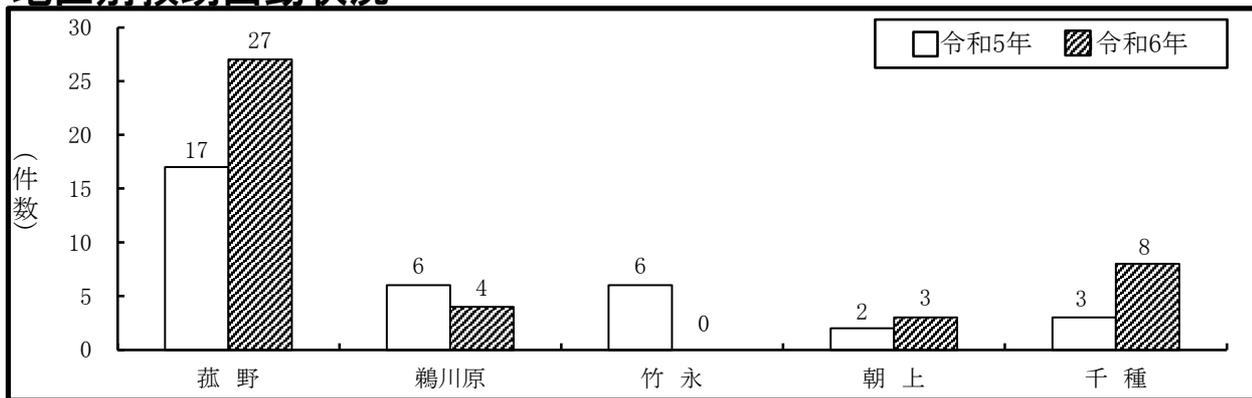
種別 区分	火 災		交 通 事 故	水 事 難 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	令 和 6 年 合 計	令 和 5 年 合 計
	建 物	他										
救 助 隊 員			45	4		4	12			111	176	147
消 防 隊 員			15	8						2	25	13
救 急 隊 員			42	3		3	9			24	81	81
合 計			102	15		7	21			137	282	241

事故種別、救助出動車両

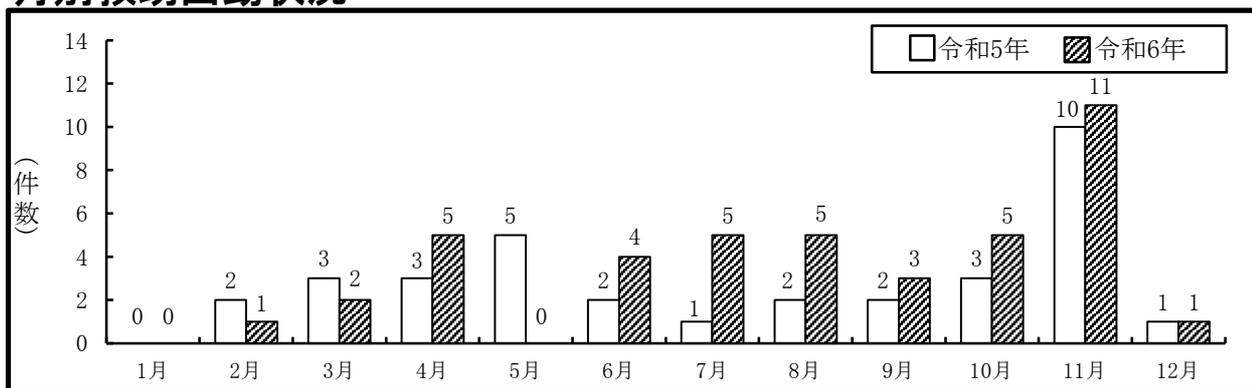
種別 車両	火 災		交 通 事 故	水 事 難 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	令 和 6 年 合 計	令 和 5 年 合 計
	建 物	他										
救 助 工 作 車			12	1		1	3			5	22	19
タ ン ク 車												1
ポ ン プ 車			6								6	5
救 急 車			14	1		1	3			8	27	26
指 揮 車				1						1	2	2
広 報 車										19	19	15
資 機 材 搬 送 車				1							1	2
そ の 他 の 車 両				1						4	5	1
合 計			32	5		2	6			37	82	71

※その他の車両とは、査察車、小型動力ポンプ付積載車、防災広報車

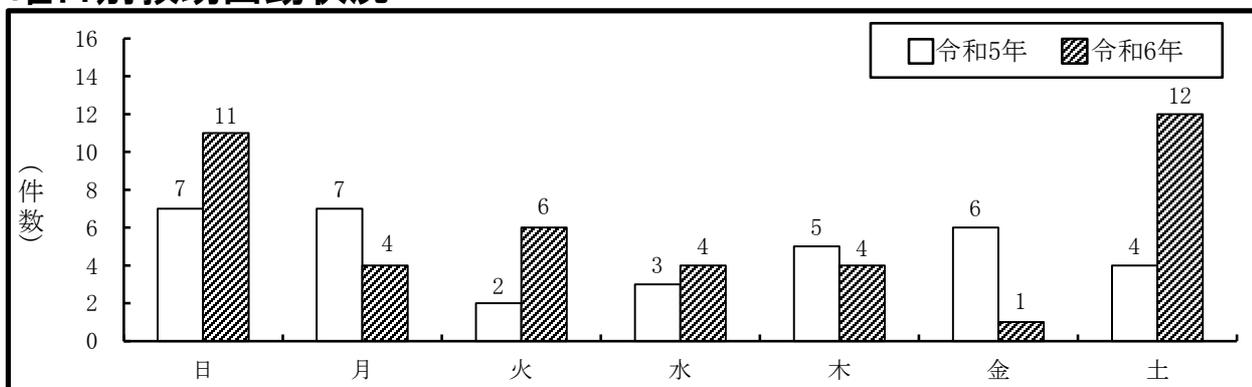
地区別救助出動状況



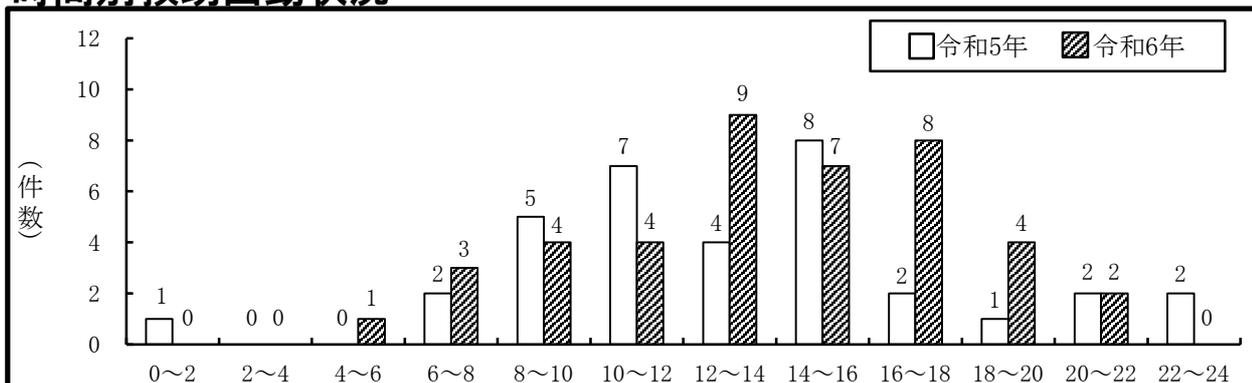
月別救助出動状況



曜日別救助出動状況



時間別救助出動状況

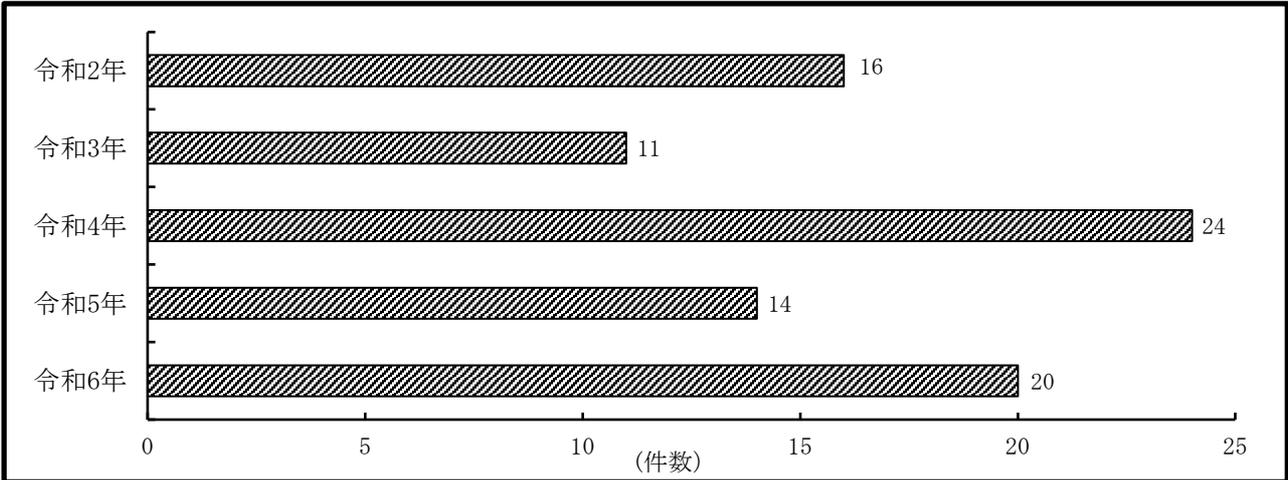


山岳救助

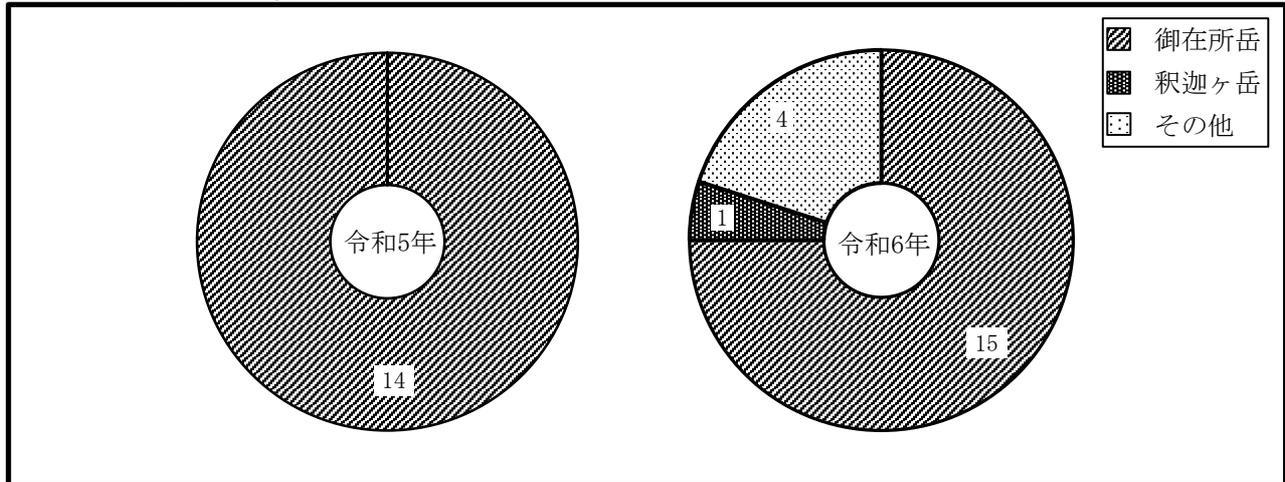
当町は面積の約3分の1が山岳地帯で多数の登山者が入山することから年間を通して山岳救助事案が多く発生しており、令和6年は20件の山岳救助出動でした。

山岳救助事案の半数が防災ヘリコプターと連携し救助活動を行います。山岳救助の出動から救助完了までの平均活動時間は3時間41分であり、最長活動時間は18時間49分を要しました。

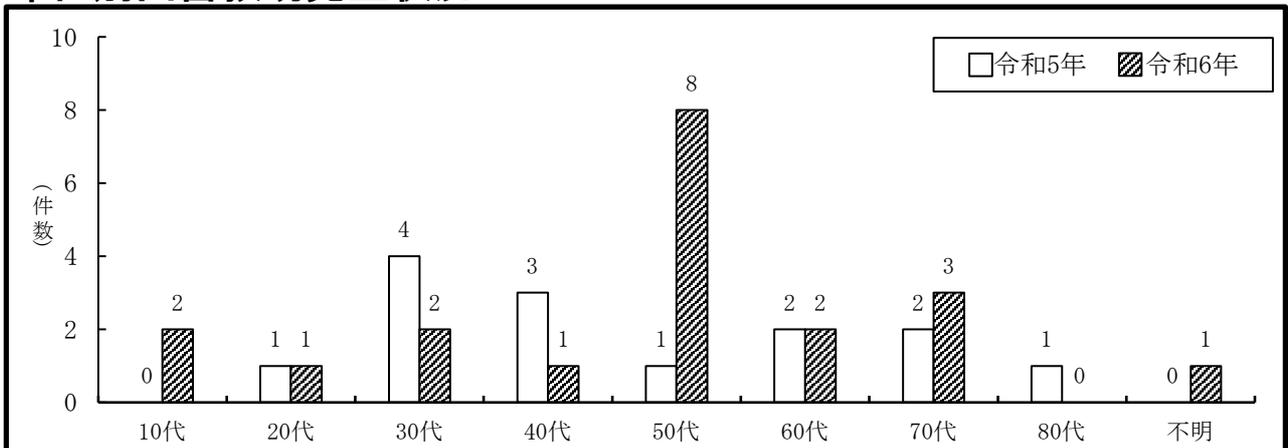
過去5年間の山岳救助事案発生状況



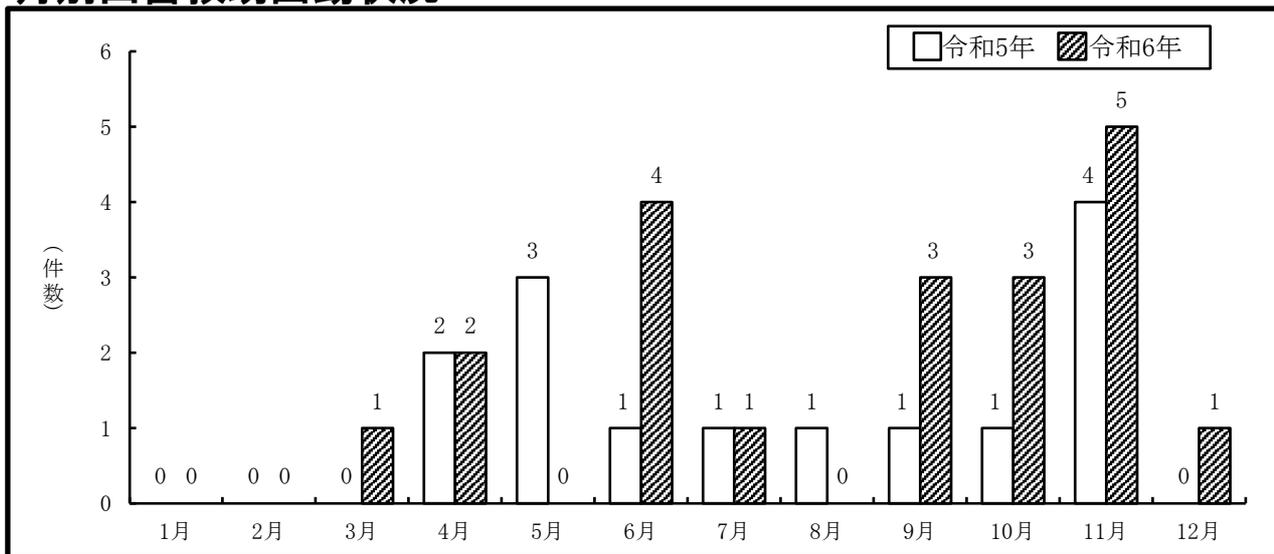
山岳救助発生場所



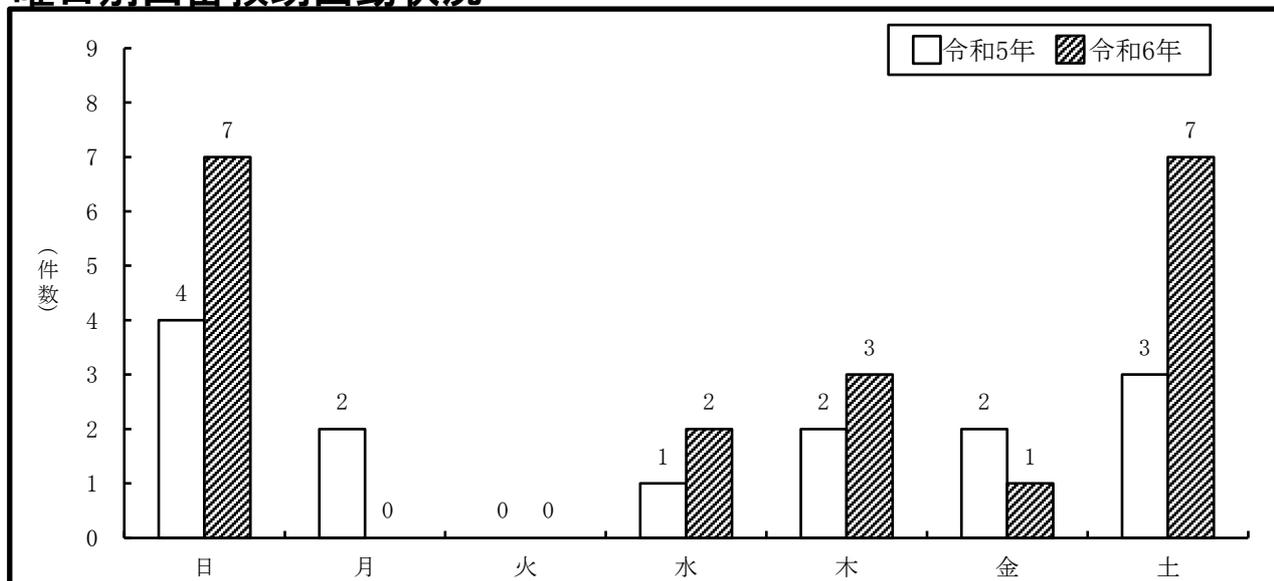
年代別山岳救助発生状況



月別山岳救助出動状況



曜日別山岳救助出動状況



時間別山岳救助出動状況

